

**町田市の自殺対策推進事業の取組
（関係各課分）について
2024年度取組実績
2025年度取組予定**

● 広聴課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
19	各種専門相談の実施	弁護士による法律相談や人権擁護委員による人権身の上相談など、悩みや困りごとを抱えている市民の相談を受け付けます。	市民相談には6件、代表電話には6件相談がありました。 相談者に応じて「東京都自殺相談ダイヤルこころ」、「いのちのほっとライン」「いのちの電話」、「よりそいホットライン」、「東京ウィメンズプラザ」を案内しました。	2024年度の取り組みを継続して実施します。

● 職員課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
12	職員のメンタルヘルス*対策事業	自殺対策を支える職員が心身ともに健康で業務を遂行できるよう、メンタルヘルス研修やストレスチェックを実施します。	職員のメンタルヘルス対策事業 ラインケア研修・セルフケア研修を継続実施。グループワークを主とした研修を実施しました。	職員のメンタルヘルス対策事業 ラインケア研修・セルフケア研修を継続実施。グループワークを主とした研修を実施します。 ストレスチェックも引き続き実施します。

● 納税課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
20	徴収の緩和制度としての納税相談	納税を期限までに行えない住民の中には、生活面で深刻な問題を抱えているなど、困難な状況にある方もいるため、猶予制度の案内や相談窓口への案内を行います。	滞納整理に携わる全職員が丁寧な納税交渉を行いました。その中で、生活が困難な状況にあると思われる方については、相手の状況に合わせて地方税法に基づく猶予制度を案内するほか、生活援護課、ハローワーク、法テラス等の適切な部署・機関を案内しました。	滞納整理に携わる全職員が丁寧な納税交渉を行います。その中で、生活が困難な状況にあると思われる方については、相手の状況に合わせて地方税法に基づく猶予制度を案内するほか、生活援護課、ハローワーク、法テラス等の適切な部署・機関を案内します。

● 市民協働推進課（男女平等推進センター）

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
35	配偶者からの暴力防止及び被害者の保護のための施策の実施	自殺につながるといわれるDVについて講座等を実施し、DV被害者への支援に携わる関係者の間で理解や認識を深めてもらいます。また、DV相談カードの設置等により、DV防止の啓発を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・12月に開催のDV被害者支援に携わる関係者（警察や庁内関係部署）の知識習得や情報交換のため、「配偶者からの暴力防止等関係実務担当者連絡会議」に向けた調整を行いました。 ・11月、3月に実施予定のデートDV防止講座に向けた調整を行いました。 ・DV相談カードの民間事業所への設置協力依頼を行い、3箇所（町田商工会議所、ミーナ町田、南町田グランベリーパーク）からDV相談カード等の設置協力を得ることができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DV被害者支援に携わる関係者（警察や庁内関係部署）の知識習得や情報交換のため、「配偶者からの暴力防止等関係実務担当者連絡会議」を開催しました。 ・デートDV防止講座などを実施しました。 ・DV相談カードの管理を行いました。

● 市民協働推進課（市民協働推進課・消費生活センター）

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
21	消費生活相談にかかる多重債務連携事業	<p>経済的困窮を原因とする自殺発生リスクを低減するため、「消費生活相談」のうち多重債務にかかる相談について、迅速かつ効果的な解決のため弁護士や司法書士と連携し、問題解決を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談のうち多重債務にかかる相談について、弁護士と連携し多重債務問題に取り組みました。（59件連携済） ・ホームページ等で「多重債務連携事業」について掲載しました。 ・9月2日、3日、3月3日、4日に東京都と共催で「多重債務110番」を実施しました。（相談2件） 	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談のうち多重債務にかかる相談について、弁護士と連携し多重債務問題に取り組みます。 ・ホームページ等で「多重債務連携事業」について掲載します。 ・東京都と共催で「多重債務110番」を実施します。

● 福祉総務課

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
5	民生委員・児童委員による地域の相談・支援等の推進	民生委員・児童委員を通じて、地域で困難を抱えている人に気づいたときに、適切な相談機関に繋がっていきます。	2023年度の実績を継続。	引き続き、民生委員・児童委員を通じて、地域で困難を抱えている人に気づいたときに、適切な相談機関に繋がっていきます。
6	地域福祉コーディネーターによる福祉の困りごと相談	必要な支援を行えるように、困りごとを抱えている方を早期に適切な相談支援機関につなげます。	2024年10月に忠生及び南地域へ地域福祉コーディネーターを新規配置。	2025年4月に町田地域へ地域福祉コーディネーターを新規配置し、市内全域で事業実施します。

● 生活援護課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
22	生活困窮者自立支援事業	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受けます。相談を通して、生活の安定に向けた目標や支援内容を当事者と一緒に考え、一人ひとりの支援プランをつくりまします。プランに沿った実際の行動化と継続を支援することで前向きに生きる意欲を喚起し、自殺リスクの低減をもたらすことを目指します。	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受け、相談内容に応じて、住居確保給付金の支給や、就労サポート町田と連携し就労支援を行いました。また、生活福祉資金貸付制度利用者からの返済や猶予の相談にも対応しました。	生活の困りごとや不安を当事者の意思を尊重しながら相談を受けます。相談内容に応じて、住居確保給付金の支給や、就労サポート町田と連携し就労支援を行います。また、生活福祉資金貸付制度利用者からの返済や猶予の相談にも対応します。

● 障がい福祉課

2024年度の実績及び2025年度取組み予定

通番	取組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
23	障がい者相談支援事業	各地域障がい者支援センターにて障がいに関する様々な相談に応じ、必要とする情報提供や助言、福祉サービスの利用支援を実施します。	2024年度当初に報告しました通り取り組みました。	各地域障がい者支援センターにて障がいに関する様々な相談に応じ、必要とする情報提供や助言、福祉サービスの利用支援を実施する予定です。

● 高齢者支援課

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
7	高齢者への総合相談	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、市や各高齢者支援センターにて介護や生活の様々な支援のための相談に応じます。</p>	<p>市や各高齢者支援センターで、高齢者やその家族に対し、介護や生活の様々な支援のための相談対応を行いました。 近年は、高齢者虐待や複雑化・複合化した課題を抱える事案が増加傾向にあり、それらの対応においては、高齢者本人とその家族の状況を的確に把握するとともに、関係機関とも連携しながら、高齢者の安心・安全な生活と家族の介護負担や不安の軽減に向けた支援に取り組みました。</p>	<p>市や各高齢者支援センターで、高齢者やその家族に対し、介護や生活の様々な支援のための相談対応を行います。 増加傾向にある高齢者虐待や複雑化・複合化した課題を抱える事案の対応においては、高齢者本人とその家族の状況を的確に把握するとともに、関係機関とも連携しながら、高齢者の安心・安全な生活と家族の介護負担や不安の軽減に向けた支援に取り組みます。</p>

● 保健総務課

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
15	医療安全相談窓口の運営	<p>市民又は市内の医療機関（診療所等）を受診された方の電話相談をお受けし、相談者が自ら解決できるよう一緒に考えます。また、ご相談内容によっては、中立な立場から提案や助言を行い、適切な専門機関等をご案内します。</p>	<p>自殺に関する相談が2件あり、医療機関案内、保健予防課保健師への繋ぎ等行いました。</p>	<p>自殺に関する相談があった場合は、医療機関や自殺の悩み相談先の案内、保健予防課保健師への繋ぎを行います。</p>

● 保健予防課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
13	こころの健康づくり（ひきこもりを含む）に関する普及啓発	保健所情報誌「みんなの健康だより」への記事掲載、デジタルサイネージの利用、啓発物品の配布、健康教育の開催などを通じて、こころの健康づくりに関する普及啓発を行います。	保健所情報誌「みんなの健康だより」への記事掲載、デジタルサイネージの利用、啓発物品の配布、講演会や研修会の開催などを通じて、こころの健康づくりに関する普及啓発を行いました。	保健所情報誌「みんなの健康だより」への記事掲載、デジタルサイネージの利用、啓発物品の配布、講演会や研修会の開催などを通じて、こころの健康づくりに関する普及啓発を行う予定です。
16	医療機関や適切な相談先へ繋げるための支援	こころの相談に保健師等が対応します。必要に応じて医療機関や、適切な相談先へ繋げられるよう支援を行います。	こころの相談に保健師等が対応しました。必要に応じて医療機関や、適切な相談先へ繋げられるよう支援を行いました。	こころの相談に保健師等が対応します。必要に応じて医療機関や、適切な相談先へ繋げられるよう支援を行います。
34	出産・子育てしっかりサポート事業(再掲)	すべての妊婦を対象として面接を行い、心身の状態や子育て支援のニーズ等を把握します。支援が必要な方に対しては関係機関と連携し、出産後も切れ目のない支援を継続します。	引き続き国の出産・子育て応援交付金事業に基づく伴走型相談支援として、妊娠中にはしっかりサポート面接（オンライン含む）及び妊娠8か月時のアンケート、出産後には訪問を行いました。また経済的支援として、こども商品券やギフトカードを支給しました。	伴走型相談支援として相談支援、経済的支援を継続して行います。妊娠中はしっかりサポート面接（オンライン含む）及び妊娠8か月時のアンケート、出産後には赤ちゃん訪問を行い、相談支援を行います。経済的支援はこども商品券や子ども・子育て支援法の妊婦のための支援給付に基づき、妊婦支援給付を行います。

● 児童青少年課

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
1 1	学童保育事業を通じた相談・支援等の推進	学童保育事業を通じて、保護者や子どもの状況を把握し、悩みを抱えた家庭に必要な支援を行い、見守っていくため、学童保育クラブの指導員にゲートキーパー養成講座の案内を行います。	学童保育クラブの指導員にゲートキーパー養成講座の案内を行うとともに、学童保育クラブを利用する保護者からの相談対応に係る実践的な知識や技術を習得を図るための研修を6月に実施し、178人が参加しました。	引き続き、学童保育クラブの指導員にゲートキーパー養成講座の案内を行うとともに、学童保育クラブを利用する保護者からの相談対応に係る実践的な知識や技術を習得を図るための研修を実施します。
2 5	子どもセンター・子どもクラブ事業を通じた相談・支援等の推進	子どもセンターに来館している子ども達の様子や職員とのコミュニケーションを通して、子どもたちの悩みや不安に寄り添います。	日ごろから来館している子どもたちの様子に目を配り、対応が必要な必要な子どもがいた場合は、適宜・適切に関係機関に繋いでいます。さらに、悩みや不安に寄り添う、相談対応の向上を図るための研修（傾聴の基本・対応の難しい子どもへの関わり方について）を10、11月に実施し、59人が参加しました。	引き続き子どもセンターに来館する子どもたちや保護者とのコミュニケーションを通し、悩みや不安な気持ちに寄り添うことができるように、相談対応能力の向上を図るための研修を実施します。

● 子ども家庭支援課

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
26	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）の実施	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）カードを市内小中学校の小4から中3の児童・生徒に配布し、子ども自身から様々な相談を受け、必要な支援を実施します。	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）カードを市内の小4から中3の児童・生徒に配布しました。職員が学校に出向き実施していた虐待防止の講座を、2024年度からChromebookにDVDを格納し各学校にて実施しやすくしました。	まこちゃんダイヤル（子ども専用相談ダイヤル）カードを市内小中学校の小4から中3の児童・生徒に配布し、子ども自身から様々な相談を受け、必要な支援を実施します。

● 指導課

2024年度の取組実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の取組実績	2025年度の取組予定
3	ゲートキーパー養成講座の実施	ゲートキーパーの役割を理解し、その対処方法を学ぶため、ゲートキーパー養成講座を対象者のニーズや段階に合わせて、「市民向け」「地域ネットワーク向け」「教職員向け」「専門職向け兼フォローアップ向け」と分けて開催します。	2月に管理職、生活指導担当、養護教諭を対象にした講義を実施しました。	1月に管理職、生活指導担当、養護教諭等を対象にした講義を実施します。
27	小中学校での生活指導部会等の実施	生活指導部会等に取り組み、気になる児童の様子等について情報交換を行います。	・各学校で設置されている生活指導部会やスクールカウンセラーを交えた特別支援校内委員会等で気になる児童の様子等について、情報交換を行い、教員間で共通理解を図りました。	・各学校で設置されている生活指導部会やスクールカウンセラーを交えた特別支援校内委員会等で気になる児童の様子等について、情報交換を行い、教員間で共通理解を図ります。
28	小中学校におけるSOSの出し方に関する教育の推進事業	授業においてSOSの出し方に関する教育を1時間、教育課程に位置付けます。	長期休業日前に1単位時間を活用し、DVD教材「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料」などを使用した授業を実施しました。	長期休業日前に2単位時間を活用し、DVD教材「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料」などを使用した授業を実施します。
29	小中学校における心のアンケートの実施	いじめ防止のためのアンケートを、小中学校全校で月に一度行います。悩みを抱えている子どもがいた場合は、必要に応じて担任等が聞き取り、スクールカウンセラー*につなぎます。	・「心のアンケート」を、小中学校全校で月に一度実施しました。 ・「心のアンケートチェックリスト」と「いじめ・虐待防止等のチェックリスト」をそれぞれ小中学校全校に送付し、校長会等で周知後、全校で実施しました。 ・学校では心のアンケートで気になる児童・生徒などに対して主に担任が聞き取りを行い、各学校に設置している学校いじめ対応チームで月に一度情報共有をし、必要に応じてスクールカウンセラー等につなぎなど事案に応じた対応を行いました。	・「心のアンケート」を、小中学校全校で月に一度実施します。 ・「心のアンケートチェックリスト」と「いじめ・虐待防止等のチェックリスト」をそれぞれ小中学校全校に送付し、校長会等で周知後、全校で実施します。 ・学校では心のアンケートで気になる児童・生徒などに対して主に担任が聞き取りを行い、各学校に設置している学校いじめ対応チームで月に一度情報共有をし、必要に応じてスクールカウンセラー等につなぎなど事案に応じた対応を行います。
30	子どもたちの見守り活動	登校時のあいさつ運動や休み時間の見守り、部活動の顧問による下校指導を行い、子どもたちの変化に少しでも早く気づくよう取り組んでいます。子どもの状態によって、その様子を担任に伝え、気になる場合は家庭に連絡します。	・各学校が登校時のあいさつ運動や10分休み及び昼休みの時間の見守り、部活動の顧問による下校指導等を通し、日常の学校生活の中で子どもたちの変化を気づけるよう取り組みました。 ・日常の学校生活の中で他の教員が子どもの様子で気になる点を担任に伝えるなど教員間で共有していました。	・各学校が登校時のあいさつ運動や11分休み及び昼休みの時間の見守り、部活動の顧問による下校指導等を通し、日常の学校生活の中で子どもたちの変化を気づけるよう取り組みます。 ・日常の学校生活の中で他の教員が子どもの様子で気になる点を担任に伝えるなど教員間で共有しています。
31	相談機関の一覧表配布「TOKYOほっとメッセージチャンネル」及び「あなたのいばしょ」の活用	長期休業前に、相談機関の一覧表を全校配布します。また、児童・生徒に貸与しているタブレット端末に、不安や悩みについて相談できる「TOKYOほっとメッセージチャンネル」及び「あなたのいばしょ」をブックマークに登録し、児童・生徒がすぐに活用できるよう周知します。	・4月、7月、12月、3月に町田市教育委員会指導課から相談機関の一覧表を全校配布しました。学校だよりや長期休業中の生活についてのプリントなどに印刷し、子どもたちだけでなく、保護者にも情報が届くようにしました。また、子どもたちに貸与しているタブレット端末に、相談窓口が掲載されているサイトをブックマーク登録し、子どもたちに周知しました。	・4月、7月、12月、3月に町田市教育委員会指導課から相談機関の一覧表を全校配布します。学校だよりや長期休業中の生活についてのプリントなどに印刷し、子どもたちだけでなく、保護者にも情報が届くようにします。また、子どもたちに貸与しているタブレット端末に、相談窓口が掲載されているサイトをブックマーク登録し、子どもたちに周知します。

● 生涯学習センター

2024年度の実績及び2025年度取組み予定

通番	取組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
14	健康づくりに関する講座の実施(再掲)	健康づくりやこころの健康に関連するテーマの講座を実施し、健康づくりの意識向上を図ります。	引き続き“こころ”と“からだ”の健康学講座や人間関係学講座等において、健康づくりやこころの健康に関連する学習機会を設けます。	引き続き“こころ”と“からだ”の健康学講座や人間関係学講座等において、健康づくりやこころの健康に関連する学習機会を設けます。

● 市民病院地域医療支援センター

2024年度の実績及び2025年度取り組み予定

通番	取り組み事業	事業内容	2024年度の実績	2025年度の実績予定
17	自殺未遂者や自殺リスクを抱えた人への支援事業	<p>自殺未遂者や自殺リスクを抱えた人への医療・社会的側面から支援を行います。退院支援にあたって、地域全体でサポートを行うため、関係機関との連携の充実を図り、切れ目のない支援を行います。</p> <p>救急医療対策事業として、通常時間外で応急処置が必要な人の中には、自殺リスクに関わる問題を抱えていることも想定され、必要な支援先につなぐ等の対応をとるなど、自殺対策と連動させることでより効果的な支援を行います。</p>	<p>自殺未遂者や自殺リスクを抱えている方に対し、早急に必要な支援機関へつないでいます。また、適宜、医療ソーシャルワーカー（精神保健福祉士）が話をうかがうなどの対応をしています。</p>	<p>自殺未遂者や自殺リスクを抱えている方に対し、早急に必要な支援機関へ繋ぎ、関係機関との連携をはかります。適宜、相談員が訪問し話を伺います。</p>